



Tome 肉祭 2026



「Tome肉祭2026」が6月28日、長沼フットピアトヨテツの丘公園で開かれました。肉祭は、本市が誇る仙台牛や銘柄豚肉の魅力を発信しようと、今回が初の開催。登米市産の牛肉や銘柄豚肉を使用した絶品グルメが並びました。来場者投票で登米産仙台牛を使用したメニューのNo.1を決定する「登米産仙台牛グルメグランプリ」では、長沼ふるさと物産が販売した「モオ〜すごバーガー」が初代大賞を受賞。バーベキューセットが設置された「BBQエリア」では、来場者が家族や仲間たちと炭火で焼肉を満喫しました。

さらに、登米産和牛の丸焼きやステージイベントのほか、長沼レガッタが同時開催され、「食べて・観て・楽しめる」内容で、市内外から約1万1千人が来場し、会場内は熱気と肉を焼く香ばしい香りに包まれ、盛り上がりを見せました。



「モオ〜すごバーガー」



Interview



生産者
JAみやぎ登米肉牛部会
千葉啓会長

登米市産のおいしい牛肉で食卓を笑顔に

登米市は本州一の肉用牛の飼養頭数を誇る地域で、仙台牛の約4割を登米市産が占めています。登米産牛は良質な稲わらやもち米などを与えて育てていて、あっさりしていて甘みがあり、全国の品評会でも高い評

価をもらっています。

私たち生産者は、おいしい牛肉を皆さんに届けて食べた人を笑顔にできるように生産に励んでいるので、今回のイベントをきっかけに家庭でも食べてもらえたらうれしいです。

おいしくてみんなで楽しめるイベント

お肉が好きなので、今日のイベントを楽しみにしていました。

牛の丸焼きは思ったよりも大きくて迫力がすごくて驚いたし、バーベキューが好きなので、会場で焼いて食べられて楽しかったです。

こういうイベントがあるとみんな楽しめて、たくさんの人に登米市のお肉がおいしいことを知ってもらえるきっかけになると思います。おいしくてみんなで楽しめるので、来年もバーベキューをしに来たいです。

Interview



来場者
酒井蒼生さん
(迫町泥内)